

## バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】八雲町バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
25	2008.4.30	36	2009.7.31	北海道	八雲町	20,172	955.98
構想の要約		八雲町の基幹産業は農業と水産業であり、家畜排せつ物やホタテ貝養殖から発生する水産系廃棄物等のバイオマスが豊富である。これらのバイオマスから良質なたい肥を生産し、農地還元による土づくりを通じて、農業の生産性の向上を図り環境への負荷の軽減に配慮した持続的な農業の構築を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		バイオマス利活用推進体制 家畜排せつ物の堆肥化 養殖ホタテ副産物(付着物・ウロ等)の堆肥化					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス						
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物		
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物		
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部				
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材				
廃食用油	○	果樹剪定枝				
水産加工残さ	○	竹材				
製材工場等残材	○	その他( )				
建設発生木材	○					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○					
古紙・廃棄紙						
下水汚泥など	○					
その他( )						

利用するバイオマス変換技術						
マテリアル利用のための変換技術			エネルギー利用のための変換技術			
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○		バイオガス化(メタン発酵)			
飼料化	○		直接燃焼			
バイオマスプラスチック製造			ガス化			
その他(セメント原料)	○		炭化			
			固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)			○
			バイオディーゼル燃料化			○
			バイオエタノール化			
			その他( )			

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成20年一、八雲町、ホタテ貝付着物、食品化工残さ、下水汚泥、生ごみ堆肥化施設の整備

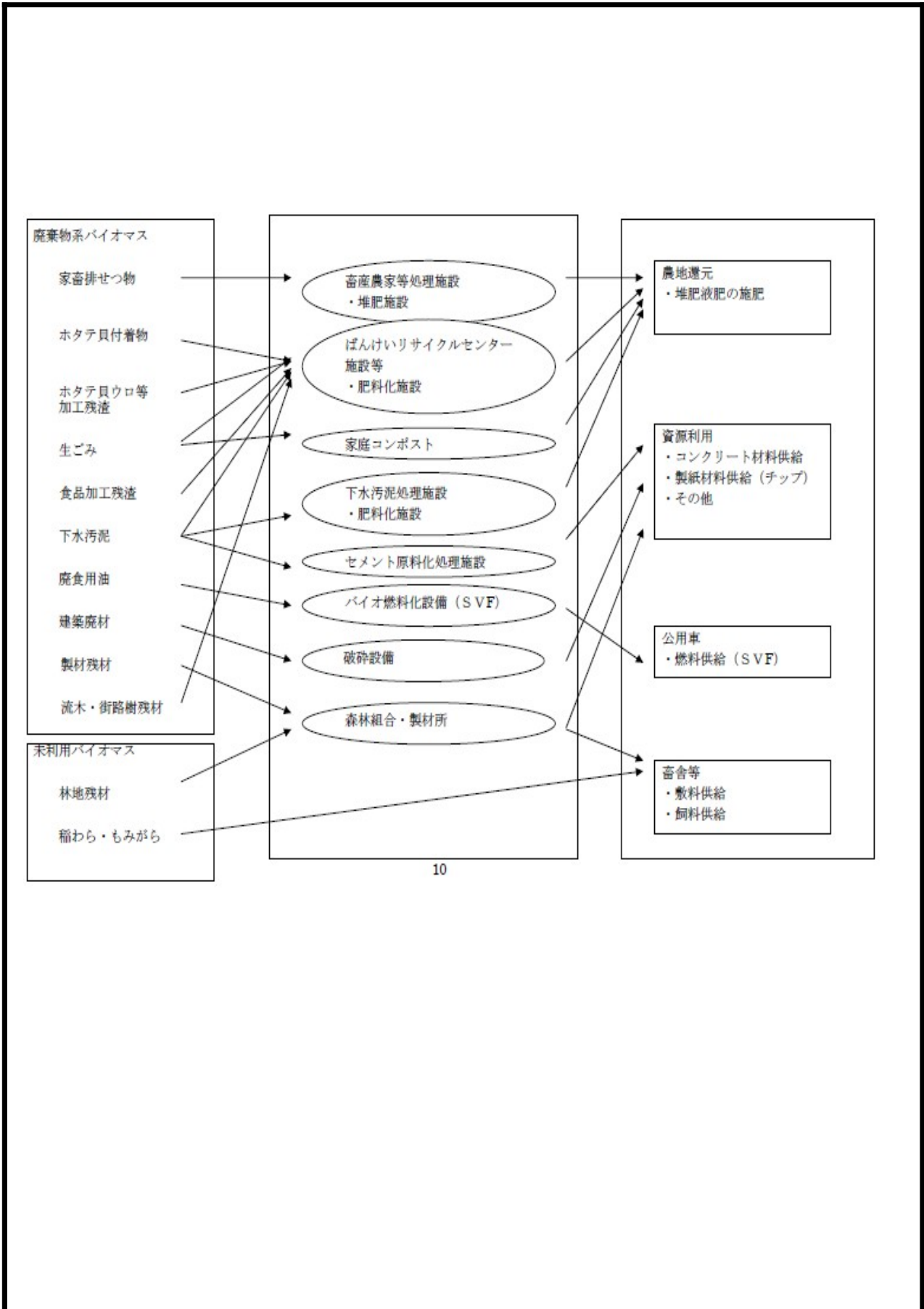
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

**バイオマス利活用目標**  
(バイオマスタウン構想書からコピー)

( )書きは、炭素換算量

バイオマス	賦存量	変換・処理方法	目標仕向量	利用・販売	利用率
廃棄物系バイオマス	(19,130t)		(19,044t)		100
家畜排せつ物	240,151t (14,330t)	堆肥	240,151t (14,330t)	農地還元・販売	100
ホタテ貝付着物	9,624t (1,703t)	肥料	9,624t (1,703t)	肥料	100
ホタテ貝ウロ等 加工残渣	2,200t (389t)	肥料	2,200t (389t)	肥料	100
生ごみ	2,036t (90t)	肥料	1,000t (44t)	肥料	49
食品加工残渣	800t (35t)	肥料	800t (35t)	肥料	100
下水汚泥	1,100t (106t)	肥料、セメント化	1,100t (106t)	肥料、セメント原料	100

バイオスタウン構想概要図  
 (バイオスタウン構想書からコピー)



## 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)